



令和2年度第11回教育実践顕彰 論文募集

公益社団法人日本教育会が、学校教育の現場において意欲的に取り組み、顕著な成果を収めておられる実践を顕彰するとともに奨励金を贈り、教育現場で指導する教職員の励みとし、子どもたちの教育環境の一層の充実が図られることを願って実施する公益事業です。

募集対象

- ◆幼稚園・こども園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校、並びにそこに勤務する教職員
- ◆学校、団体、個人のいずれかによる応募

応募要件

日本教育会の会員であること、または会員の推薦があること。

テーマ

特定しません。創意工夫し、成果の見られた教育指導や学校経営の実践について設定してください。

顕彰

- | | | | |
|------|--------|------|-----|
| ◆会長賞 | 賞状、奨励金 | 10万円 | 2点 |
| ◆優秀賞 | 賞状、奨励金 | 5万円 | 5点 |
| ◆奨励賞 | 賞状、副賞 | | 15点 |
| ◆努力賞 | 賞状、副賞 | | 若干 |

※入賞者は月刊『日本教育』2・3月合併号にて発表します。

応募の要領

- 論文：A4判45字×44行で4枚以内。
 - ◆1枚目冒頭に研究主題と学校名・団体名・個人名をお書きください。
 - ◆主題設定の理由、実践の概要、児童生徒の変容や学校の教育力の向上の姿などを分かりやすく論述してください。
 - ◆表紙は不要です。
 - ◆規定枚数内でおまとめください。
 - ◆電子データで作成してください。
- 下記アドレスに電子データでの提出も可。
- 添付資料：精選し、A4判片面印刷で2枚までとします。
- 応募票を添えて送付してください。(※応募票はホームページからダウンロードも可能です。)

応募の期限

令和2年12月7日(月)(当日消印まで有効)

提出先

公益社団法人日本教育会 事務局
〒113-0034 東京都文京区湯島 1-5-28 ナーベルお茶の水
※電子データによる提出の場合は下記アドレスへ

審査の観点

- 教育の今日的課題を踏まえた実践であるか。
- 研究及び実践内容に創造性や妥当性が見られ、他の学校の参考になるか。
- 児童生徒の成長や学校・地域の変容の姿が、成果と課題として具体的に表されているか。
- 教育論文として論旨が明確であり、分かりやすく記述されているか。

留意事項

- 提出された論文および添付資料の返却はいたしかねます。
- 受賞された論文を月刊「日本教育」や本会ホームページに掲載する場合、実践の趣旨・内容に反しない範囲で原稿を編集することがあります。

令和2年 月 日

公益社団法人日本教育会 会長 殿

所 属 _____

職名・氏名 _____

(学校応募は校長名、団体応募は代表者名、個人応募は個人名)

令和2年度 第11回 教育実践顕彰 応募票

区 分	学 校	団 体	個 人	(※該当するものを○で囲んでください)
《テーマ》				
《実践の概要》				
学校・園名 等	ふりがな 学校・園名			
	ふりがな 校長園長名			
	〒 所在地	〒		
	連絡先	電話	FAX	
		E-mail :		
備 考	学校の概要 (地域の実態、学級数・児童生徒数など)			
推薦者	※応募者が会員の場合は記入不要です。 会員ではない場合、推薦者または推薦団体のお名前をお書きください。			